



# news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号  
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2013年7月24日

報道関係各位

## 北海道大学大学院環境科学院と連携協定を締結 北海道コカ・コーラ 50 周年プロジェクト みずからまなぶ、みらいへつなぐ～サイエンスフィールド白旗山～ 「山のがっこう」開校

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 代表取締役社長:矢吹健次)は、北海道大学大学院環境科学院と、北海道における環境保全・地域社会の発展に寄与することを目的として連携・協力協定を締結することに合意し、以下の通り調印式を実施いたします。

本協定に基づく活動を継続することで、当社事業活動の継続に重要な位置付けである水源の札幌市清田区白旗山をはじめとする北海道の自然を、教育・研究や人的交流・情報交流によって保全し、次世代へつなげていきます。

また本協定にもとづく具体的な活動として、『みずからまなぶ、みらいへつなぐ～サイエンスフィールド白旗山～「山のがっこう」』を開校いたします。この「山のがっこう」は当社創立 50 周年を記念して実施するもので、水源である白旗山をフィールドとして、昨年 2011 年に札幌市と締結した「環境事業に関する協定」に基づき実施している「50 年の森作り」に参加するとともに、水を育む森の大切さを地域の人に伝える、年 3 回のイベントを中心としたコンテンツを計画しております。

北海道大学大学院環境科学院と連携することで、伝える側と伝えられる側双方向の教育の一環につなげ、イベントの検討にあたってはまちづくりパートナー協定を結ぶ札幌市や、白旗山を地元とする清田区、並びに清田小学校など「産・学・官・民」の協働を実現します。

### 連携協定調印式、「山のがっこう」開校式のおしらせ

日時：平成 25 年 7 月 29 日(月) 9:30~10:30  
場所：北海道大学大学院 地球環境科学院 会議室 (E-206)  
(札幌市北区北 10 条西 5 丁目)  
内容：北海道における環境保全、地域社会の発展に資することを目的として、  
当社と北海道大学大学院 地球環境科学院が連携協定を締結  
出席者：北海道大学大学院 地球環境科学院 学院長 嶋津 克明  
当 社 代表取締役社長 矢吹 健次  
立会人：札幌市 清田区 市民部 地域振興課  
札幌市立 清田小学校

今回の「山のがっこう」開校に先立ち、昨年 11 月に白旗山ふれあいの森のふれあいセンターでプレ開校いたしました。

【「山のがっこう」プレ開校の様子】

清田小学校をはじめとする子どもたち約 15 名が参加し、水の飲み比べや、水の硬度について学びました。



レゴで作られた地中と地表を再現した模型にじょうろで水をかけ、白旗山に降った雨水が川となって流れていくものと、時間をかけて地中にしみこんでいくものに分かれること、そして水が土の中にしみこんでいくために、森の木はどのようにして大切なのかを学びました。



当社は、北海道の皆さまに支えられ、2013年1月で創業50周年を迎えました。これからも地域のお役に立てる企業を目指して、安全・安心に係る応援事業、環境保全事業、未来を担う子どもたちを育む事業などを、継続して推進してまいります。

---

＜本件に関するお問い合わせ先＞  
北海道コカ・コーラボトリング株式会社  
広報・CSR推進部 担当：竹中  
TEL 011-888-2091

## 【ご参考】

### ●「さっぽろまちづくりパートナー協定」

札幌市では市民自治の推進を図るために、幅広い政策分野や事業について、ともにまちづくりを担っていくことを合意できた企業と、包括的な連携協定(名称 さっぽろまちづくりパートナー協定)を締結しています。

(締結日 2009年1月8日)

札幌市と当社は以下の4分野を連携の柱とした協定を締結しました。

- (1) 未来を担う子ども達が健やかに育つまちづくり
- (2) 安心・安全で誰もが健康に暮らせる、人と環境にやさしいまちづくり
- (3) 観光・文化・スポーツの振興を通じた、都市の魅力が輝くまちづくり
- (4) 地域の連携・協働を進めるまちづくり

(同協定に基づいた取り組み)

- ・ 次世代教育の場として札幌市円山動物園内に「nature café EARTH(ネイチャーカフェ アース)」をオープンし、来園者の休憩を楽しんでもらうほか、環境の大切さを感じていただく場として運営。
- ・ 2010年5月より、「YOSAKOIソーラン祭り」を応援するために、「YOSAKOIソーラン祭り コカ・コーラ応援 デザイン缶」を発売し、売上げの一部を継続的に「YOSAKOIソーラン祭り組織委員会」に寄付。
- ・ 2010年9月に、札幌市円山動物園において取り組んでいる「野生動物復元プロジェクト」を応援し、「猛禽類野生復帰施設」の建築費用の一助として1000万円を同プロジェクトに寄付。
- ・ 2011年6月に、札幌市清田区にある白旗山の森づくりを応援するとともに、円山動物園におけるさらなる環境啓発の展開・充実を目指し、「環境事業に関する協定」を締結。

### ●「環境事業に関する協定」の取り組み

白旗山の26.49ha(札幌ドーム5個分)の面積で札幌市森林組合や市民団体などと連携した森づくり(植樹・間伐)などを展開しています。



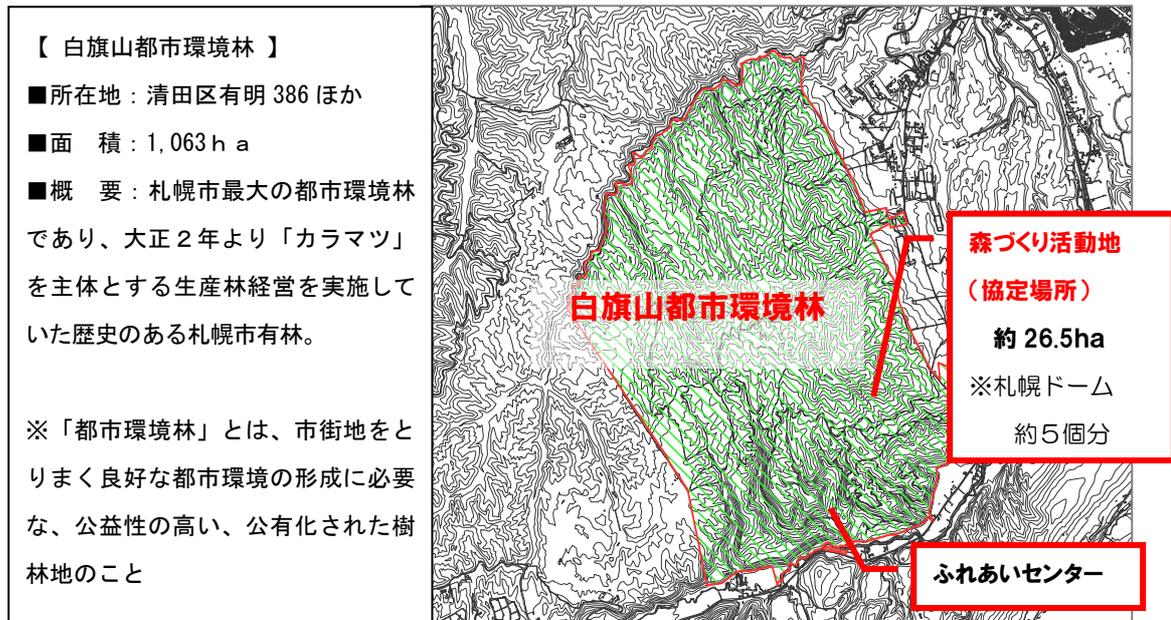
### 【白旗山の森づくり事業概要】

場 所：白旗山都市環境林内（清田区有明 195 ほか）

協定面積：26.49 h a（札幌ドーム約5個分）

協定期間：H23～H32（当初10年間）

活動概要：札幌市森林組合や市民団体などと連携した森づくりを展開するほか、50年レベルでの長期にわたる森づくり活動を予定。



至 滝野すずらん公園

### ●コカ・コーラシステムの水への取組

コカ・コーラシステムでは、「2020年までに持続的な水質資源管理のグローバルリーダーになる」という世界共通の目標を掲げ、製造過程における水使用量を削減すること(Reduce)、製造過程で使用した水を適切に処理し自然環境に戻すこと(Recycle)、水源涵養で水資源を“補充”すること(Replenish)の3つの要素からなる水資源保護プロジェクト「ウォーター・ステewardシップ(Water Stewardship)」を推進しています。

#### 2012年の目標

- 工場における水使用量原単位の削減
- 排水管理における国内法と「KORE」の要求事項100%遵守
- 全工場における水源特定とリスク査定、水源保護計画の策定完了
- エリアごとの水源涵養施策の推進・検討

#### 2012年の実績

- 工場における水使用量原単位5.9%削減（前年比）
- 排水管理における国内法と「KORE」の要求事項100%遵守
- 「ウォーター・ニュートラリティー (Water Neutrality)」達成に向けたボトル社エリアごとの水源涵養施策の推進

#### 2020年ゴール

- 製品の製造に使用する量と同等量の水を自然に還元し実質的な水資源使用量ゼロにする「ウォーター・ニュートラリティー (Water Neutrality)」の達成